



平成29年6月13日

各 位

会 社 名 日 本 テ レ ホ ン 株 式 会 社 代表者名 代表取締役社長 高 山 守 男

(東証 JASDAQ スタンダード: 9 4 2 5)

問合せ先 執行役員経理財務部長 津 岡 伸 輔

電話番号 03-3346-7811

(訂正・数値データ訂正) 「平成29年4月期 通期業績予想数値の修正に関するお知らせ」の一部訂正について

平成29年6月12日に公表いたしました「平成29年4月期 通期業績予想数値の修正に関するお知らせ」 に一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正いたします。 なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

【訂正理由】

消費税の算定に一部誤りのあることが判明したため、訂正するものであります。

【訂正の内容】

1. 通期(平成 28 年 5 月 1 日~平成 29 年 4 月 30 日)業績予想数値の修正 (訂正前)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5, 734	10	10	5	1.55
今回修正予想 (B)	<u>5, 716</u>	<u>△49</u>	<u>△53</u>	<u>△67</u>	<u>△19. 94</u>
増 減 額 (B-A)	<u>△18</u>	<u>△59</u>	<u>△63</u>	<u>△72</u>	
増 減 率 (%)	<u>△0.3</u>				
(ご参考) 前期実績 (平成28年4月期)	6, 417	33	45	△0	△0.00

(訂正後)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5, 734	10	10	5	1.55
今回修正予想 (B)	<u>5, 707</u>	<u>△58</u>	<u>△62</u>	<u>△77</u>	<u>△22. 74</u>
增 減 額 (B-A)	<u>△27</u>	<u>△68</u>	<u>△72</u>	<u>△82</u>	
增 減 率 (%)	<u>△0.5</u>				
(ご参考) 前期実績 (平成28年4月期)	6, 417	33	45	△0	△0.00

2. 通期業績予想数値の修正理由

(訂正前)

これらの結果、当事業年度における経営成績は、売上高 <u>5,716</u>百万円と前回予想 5,734百万円に比べ 18百万円、0.3%下回る見込みであります。

営業損益につきましては、引き続き一般管理費の削減を始め種々経営効率の改善に努めてまいりしたが、 営業損失 49百万円と前回予想 10百万円の営業利益と比べ 59百万円下回る見込みであります。

また、経常損益につきましては、預り金精算益等の合計 3百万円の営業外収益があったものの、貸倒損失 3百万円、支払利息 2百万円等の合計 7百万円の営業外費用を計上した結果、経常損失 <u>53</u>百万円と前回予想 10百万円の経常利益と比べ 63百万円下回る見込みであります。

当期純損益につきましては、減損損失 8百万円、固定資産除却損 4百万円および、税金費用等 1百万円を計上した結果、当期純損失 67百万円と前回予想 5百万円の当期純利益と比べ 72百万円下回る見込みであります。

(訂正後)

これらの結果、当事業年度における経営成績は、売上高 <u>5,707</u>百万円と前回予想 5,734百万円に比べ 27百万円、0.5%下回る見込みであります。

営業損益につきましては、引き続き一般管理費の削減を始め種々経営効率の改善に努めてまいりしたが、 営業損失 58百万円と前回予想 10百万円の営業利益と比べ 68百万円下回る見込みであります。

また、経常損益につきましては、預り金精算益等の合計 3百万円の営業外収益があったものの、貸倒損失 3百万円、支払利息 2百万円等の合計 7百万円の営業外費用を計上した結果、経常損失 62百万円と前回予想 10百万円の経常利益と比べ 72百万円下回る見込みであります。

当期純損益につきましては、減損損失 8百万円、固定資産除却損 4百万円および、税金費用等 1百万円を計上した結果、当期純損失 77百万円と前回予想 5百万円の当期純利益と比べ 82百万円下回る見込みであります。

以上